

別 冊

地域振興県土警察常任委員会資料

(平成28年8月19日)

- 1 第21回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミットの結果について

【交流推進課】

観光交流局



第 21 回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミットの結果について

平成 28 年 8 月 19 日
交 流 推 進 課

8 月 17 日 (水) に中華人民共和国吉林省で開催された「第 21 回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット」の結果は以下のとおりです。

1 サミット本会議の概要

- (1) 日 時 8 月 17 日 (水) 午前 9 時から 11 時 30 分まで
- (2) 場 所 シャングリラホテル (中華人民共和国吉林省長春市)
- (3) 参加者 中国 吉林省 蔣超良 (ジャン・チャオリヤン) 省長
韓国 江 原 道 崔文洵 (チェ・ムンスン) 知事
ロシア 沿海地方 ミクルシェフスキー・ウラジーミル知事
モンゴル 中央県 デンベレル・ムンフバートル副知事
日本 鳥 取 県 林 昭男 副知事
- (4) テーマ 新たな情勢、新たなチャンス、新たな起点
～北東アジア地域の新たな局面を切り開く～
- (5) 結 果

ア 林副知事の提案事項

- 我々 5 地域は自然豊かで、優れた文化を持っている。これらを生かすため観光、人的交流を世界に向けて発展させていくとともに、北東アジア地域の物流の円滑化に向けて、5 地域でこれまで以上に連携を深めていくことを提案。
- あいサポート運動を、共生社会を世界で実現する取組へと展開するため、5 地域として取り組んでいくことを提案。
- 来年の第 22 回目のサミットは、鳥取県で開催となる。皆様の来県を心待ちにしている。

イ 合意結果 (共同宣言文は別紙のとおり)

- 各地域の代表は、今年で第 21 回を迎えたこの地方政府サミットが地方交流の内容を充実させてきたことと、地域経済一体化のための努力を高く評価するとともに、農業をはじめとする産業・通商・貿易・投資・観光分野等において共同プロジェクトを推進すること、青少年・スポーツ・文化・芸術・学術、衛生等の分野において二地域間又は多地域間の交流をより一層活発に推進することで合意した。
- また、環日本海定期貨客船の安定運航、襄陽-米子/鳥取間等の航空路線の開設、中国、ロシア、韓国、日本間の海陸複合一貫輸送ルートの開発等を積極的に推進していき、交通インフラと物流ネットワークの構築のため最善を尽くすことで合意した。
- 鳥取県で開催される「2016 ワールドトレイルズカンファレンス」(2016 年 10 月)、「東京オリンピック・パラリンピックに向けた障がい者アートフェスタ 2016」(2016 年 10 月)を含む各地域で開催されるさまざまなイベント等に対して、積極的に協力しながら支援を行うことで合意した。
- 次回サミットの開催地域が鳥取県に決定した。



共同宣言文に署名し握手をする各地域代表

2 二地域間会談の概要

○各地域に対し、今年10月に鳥取県で開催する「2016 ワールドトレイルズカンファレンス」、
「障がい者アートフェスタ2016」への参加を要請。その他、次のような協議を行った。

(1) 吉林省 蔣超良（ジャン・チャオリヤン）省長との会談

- 林副知事は、これまでの両省県での人的交流を評価するとともに、今回の訪問によって吉林省の発展ぶりを肌で感じ、更なる両省県の発展のため、DBS 航路、GTI LCC（広域図們江開発計画北東アジア地方協力委員会）の枠組みを使った物流ルート構築の協力を依頼した。
- 蔣超良省長は、これまでの本県の吉林省との交流に謝意を述べるとともに、今後の更なる人的交流、新エネルギー分野、企業間のビジネスマッチングなど新たな分野での交流を提案し、来年鳥取県で開催されるサミットでぜひ鳥取県を訪問したいとの意向を表明した。

(2) 江原道 崔文洵（チェ・ムンスン）知事との会談

- 林副知事は、DBS 航路の維持・充実、北東アジア地域の物流円滑化に向けた関係地域間の連携・協力やLCCへ移行する米子ソウル便について、平昌オリンピックを絡めたツアー造成など、インバウンド、アウトバウンド両面での利用促進への協力を求めたほか、あいサポート運動の推進、共生社会の実現を提案した。
- 崔文洵知事は、DBS 航路の維持・充実への協力の意向を表明するとともに、米子ソウル便の利用促進に向け、ツアー商品の造成等の協力を検討する意向を示した。また、江原道が中心となり検討しているクルーズ客船運航への協力、平昌オリンピック開催に向け、プレイベント、本番での鳥取県の協力を依頼した。

(3) 沿海地方 ミクルシェフスキー・ウラジーミル知事との会談

- 林副知事は、友好提携25周年を迎え、8月5日の鳥取県訪問団の受け入れに謝意を伝えるとともに、11月に鳥取県で開催する記念事業での来県を要請した。また、DBS 航路の維持・充実と北東アジアの物流円滑化への協力を求めた。
- ミクルシェフスキー知事は、新たな劇場が完成、エルミタージュ美術館分館の開館を控えるなど文化的発展の著しい沿海地方との文化交流の促進、東方経済フォーラムへの鳥取県の参加など経済交流の促進への期待を述べるとともに、11月に友好交流25周年記念事業の一環として鳥取県を訪問するよう努力したいと述べた。

(4) 中央県 デンベルル・ムンフバータル副知事との会談

- 林副知事は、来年20周年を迎える鳥取県と中央県との交流について、これまで行ってきた農業、青少年、医療分野での交流などについて更に発展させ、記念の年を盛り上げていきたいと述べた。
- ムンフバータル副知事は、これまでの農業、医療分野での交流が中央県で大きな成果が出ていることに対し謝意述べるとともに、来年20周年を迎える両県について、両県での記念式典の開催、スポーツ、芸術分野での交流を行っていききたいと提案を行った。

3 その他

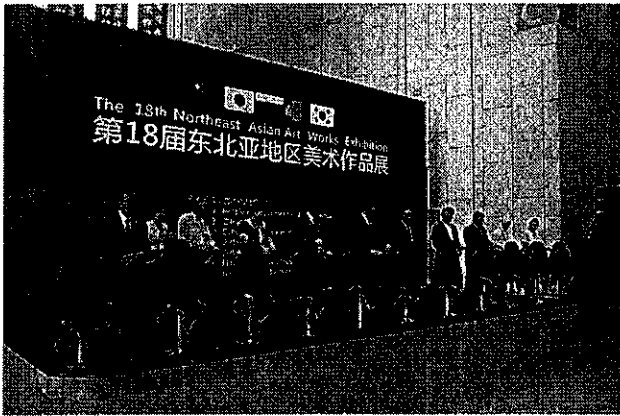
(1) 美術作品展示会開幕式

林副知事は開幕式に来賓として参加し、テープカットを行い、柴山抱海氏が書道のデモンストラーションを行った。

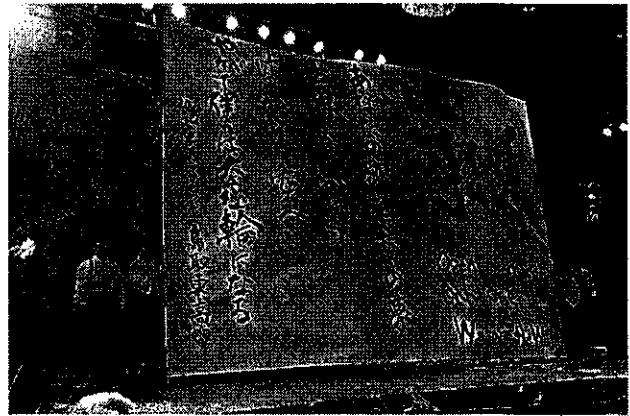
この展示会は、8月17日（水）から20日（土）までの4日間、吉林省博物院で開催され、鳥取県からの出品15作品を含むサミット参加5地域からの美術作品を集めて展示・公開された。

(2) 青少年芸能団による公演

8月16日（火）に行われた歓迎レセプションにおいて、各参加地域の青少年芸能団が公演。本県からは鳥取東高校書道部の生徒が書道パフォーマンスを行い、各地域の参加者から大きな賛辞を受けた。



美術作品展開幕式



鳥取東高書道部による書道パフォーマンス

<参考>林副知事日程

月 日	日 程
8月16日（火）	関西空港 → 仁川空港 → 長春空港 17:10-19:00 二地域間首長会談
8月17日（水）	09:00-11:30 サミット本会議、共同宣言文署名 13:40-14:20 美術作品展示会開幕式・観覧 14:30-16:30 農業博覧会視察、東北民俗館視察
8月18日（木）	長春空港 → 仁川空港 → 関西空港



第21回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット 共同宣言文

2016年8月17日、中華人民共和国吉林省で開催された第21回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミットにおいて、日本国鳥取県副知事 林昭男、中華人民共和国吉林省省長 蔣超良、ロシア沿海地方知事 ウラジーミル・ミクルシェフスキー、モンゴル国中央県副知事 デ・モンハバトル、大韓民国江原道知事 崔文洵ら各地方政府の首脳は、相互協力及び友好交流に基づき、北東アジア地域のさらなる共同発展・繁栄のため、広く意見交換を行い、次のとおり合意した。

1. 20数年にわたり、北東アジア地域の地方政府首脳は互いに理解と友情を深め、交流を促進し、協力を強化するという理念のもと、広く地方交流を展開し、積極的に成果をあげ、交流の内容を充実させてきた。これまでの活動により建設的かつ包括的な地域協力体制が築かれ、また、図們江地域の開発協力の推進や、地域経済一体化のための努力を高く評価し、さらに多くの分野でより深いレベルの実務的な協力を展開することについて意見が一致した。

2. 各地域は、中国政府が提唱する「一帯一路」戦略や国連開発計画（UNDP）が推進する広域図們江計画（GTI）をはじめとした北東アジアの新たな時代を拓くため、北東アジア地域のインフラ設備の建設や国際物流に向けた連携強化に取り組み、境港－東海－ウラジオストク航路の安定運航と琿春－ザルビノ－東草航路の再開に力を入れるとともに、積極的に長春－襄陽、襄陽－米子・鳥取航路の開通、長春－ウラジオストク航路の再開に努力する。さらに、各地域は北東アジア地域で相互利用可能な基礎施設の建設の支援を得ることと、中、露、韓、日間の海陸複合貫輸ルート及びクルーズ船観光の活性化のため、それぞれの国の中央政府に積極的に働きかけ、ビザ制度の補完及び通関の利便性向上を図る。

3. 農業栽培、養殖、農産品加工、地域特産品のプロモーション及び流通分野での交流を積極的に展開し、食品の安全管理、農業協力組織、家庭農場の運営方式と、各地域が蓄積している農業に関する経験における交流を深め、農業企業同士の交流を拡充させ、各地域が協力して農業の発展及び現代化を求める。





4. 貿易分野での協力を継続し、積極的に国境を超える電子ビジネスなどの新型貿易方式を取り入れ、国際生産能力における協力及び相互投資を拡大させ、さらに環境保全、観光分野の交流において協力し、産業の相互補完を通じて地域の経済交流を促進する。

5. 引き続き文化、教育、衛生、体育及び学術、青少年等の分野で交流を展開すると同時に、様々な形で民間交流を行い、未来の人文交流の土台を固める。

6. 積極的に各地域で開催する大型国際イベントに参加する。主に、中央県で開催するモンゴル民族伝統「ナーダム祝典」、鳥取県で開催する「2016ワールドトレイルズカンファレンス」、「東京オリンピック・パラリンピックに向けた障がい者アートフェスタ2016」、吉林省で開催する「2017年第11回中国東北アジア博覧会」、「中国長春国際農業食品博覧(取引)会」、ロシア沿海地方で開催する「2017年太平洋観光フォーラム及び東方経済フォーラム」、江原道で開催する「広域圏們江計画(GTI)国際貿易投資博覧会」、「2018年平昌冬季オリンピック及び冬季パラリンピック」である。

7. 「第22回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット」は、2017年、日本国鳥取県で開催することとする。

この共同宣言文は、中国語、韓国語、日本語、ロシア語、モンゴル語の5カ国語で作成し、各地方政府で一部ずつ保管する。5部の共同宣言文の内容は全て同一である。

2016年8月17日



日本国鳥取県副知事

林 昭男



中華人民共和国吉林省省長

Handwritten signature in Chinese.



ロシア沿海地方知事

Handwritten signature in Russian.



モンゴル中央県副知事

Handwritten signature in Mongolian.



大韓民国江原道知事

崔文洵



